

第178回老年学・老年医学公開講座

みんなで考えよう！ 認知症の未来



令和8年 9月18日 金

13:15～16:00（開場：12:45）

会場

文京シビックホール
大ホール  手話通訳あり

申込不要・入場無料

定員1,800人

講演1 13:25～13:55

『アルツハイマー病の治療薬の現状と展望』

東京都健康長寿医療センター 健康長寿イノベーションセンター 臨床開発ユニット ユニット長

井原 涼子

講演2 13:55～14:25

『認知症の新しい薬と、これからのつながり』

東京都健康長寿医療センター 福祉と生活ケア研究チーム 研究部長

認知症支援推進センター センター長

井藤 佳恵

講演3 14:45～15:15

『認知症と企業～「できる」を支える取組から。

認知症になってからも安心して暮らせる社会と企業の役割～』

株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門

高齢社会イノベーショングループ 部長 / プリンシパル

紀伊 信之

質疑応答 15:30～16:00

司会 東京都健康長寿医療センター 副所長 石神 昭人

主催



地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター



認知症未来社会創造センター（IRIDE）

共催 文京区

後援 東京都老人クラブ連合会、文京区薬剤師会、
小石川医師会、文京区医師会

地方独立行政法人

東京都健康長寿医療センター

総務係広報担当

03-3964-1141 (内線1240)

ホームページ <https://www.tmig.or.jp/>

定員に達した場合はご入場いただくことができませんので、ご了承ください。

詳細はこちら



みんなで考えよう！認知症の未来

認知症医療はいま、大きな転換期を迎えています。アルツハイマー病に対する新しい治療薬「抗アミロイドβ抗体薬」の登場により、認知症は「治らない病気」から、「早期に診断し、治療や支援につなげていく病気」へと変わりつつあります。一方で、治療への期待が高まるなか、患者さんやご家族、周囲の人々には、不安や戸惑い、孤立など新たな課題も見えてきました。

今回の第178回老年学・老年医学公開講座では、認知症の最新治療の現状と今後の展望について、医療現場の視点からわかりやすく解説するとともに、認知症医療の新しい時代に求められる「人と人とのつながり」について考えます。さらに、「認知症になってからも安心して暮らせる社会」を目指した企業の取り組みや、認知症の方の「できる」を支える製品・サービス、社会参加の場づくりについてもご紹介します。

認知症の未来を、みんなで一緒に考えてみませんか？

司会 東京都健康長寿医療センター 副所長 石神 昭人



講演 1 13:25～13:55

『アルツハイマー病の治療薬の現状と展望』

アルツハイマー病の新しい治療薬として抗アミロイドβ抗体薬が登場して2年半が経過しました。この治療に対して現場ではどう感じているのか、そして、今後この治療はどう拡大していくのかについて解説します。

東京都健康長寿医療センター
健康長寿イノベーションセンター 臨床開発ユニット ユニット長

井原 涼子



講演 2 13:55～14:25

『認知症の新しい薬と、これからのつながり』

認知症の新しい薬「抗体医薬（抗アミロイドβ抗体薬）」による治療が始まりました。治療への期待が高まる一方で、患者さんと患者さんを支えようとする人それぞれの、不安や孤立、そして思いのすれ違いが見えてきています。認知症医療の新しい時代に必要な「つながり」について考えます。

東京都健康長寿医療センター 福祉と生活ケア研究チーム 研究部長
認知症支援推進センター センター長

井藤 佳恵



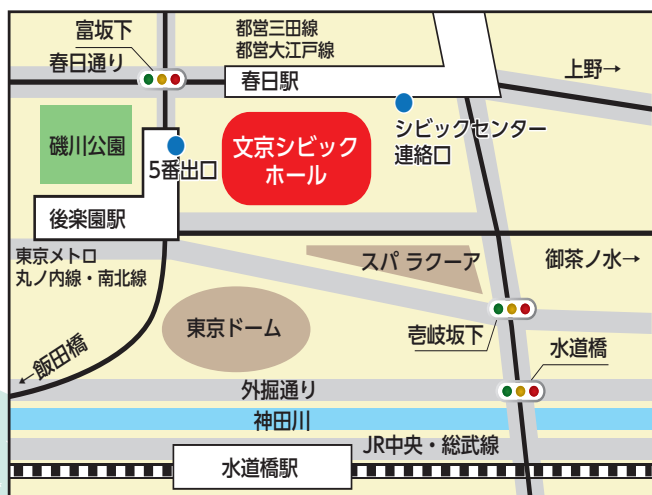
講演 3 14:45～15:15

『認知症と企業～「できる」を支える取組から。認知症になってからも安心して暮らせる社会と企業の役割～』

企業のビジネスとして「認知症」をテーマに取組む企業が徐々に増えています。「予防」ではなく、「認知症になってからも暮らしやすくする」ための製品・サービスの開発・改善や「認知症になっても活躍できる場」づくりに関わる企業の取組等をご紹介します。

株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門
高齢社会イノベーショングループ 部長 / プリンシパル

紀伊 信之



会場 文京シビックホール 大ホール
東京都文京区春日1-16-21

最寄駅 東京メトロ丸の内線・南北線 後楽園駅（5番出入口）直結
都営地下鉄三田線・大江戸線 春日駅（文京シビックセンター連絡口）直結
JR中央・総武線水道橋駅（東口）徒歩約10分

地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター
総務係広報担当

03-3964-1141 (内線1240)

ホームページ <https://www.tmig.or.jp/>

定員に達した場合はご入場いただくことができませんので、ご了承ください。

詳細はこちら



リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。